鹿屋肝属建築4団体連絡協議会設立

力を結集し、強固な体制

初代会長に小林氏

鹿屋肝属建築4団体連絡協議会の設立発会式と設立パーティーが9日、鹿屋市のホテルこばやしで開かれ、個別の力を集約し団体としての強固な体制を整え、共有する目的達成のため諸活動を行うことを誓い合った。初代会長には、小林正義氏（小林建設㈱）が選任された。

同協議会は、協組鹿屋建友会（小林正義代表理事）会員26人、県建築士事務所協会鹿屋肝属支部（宇住庵徳司支部長）会員32人、鹿屋肝属電気設備協同組合（田平一則理事長）会員21人、鹿屋上下水道工事協同組合（吉留良一理事長）会員29人、の4団体が昨年から協議を重ね、今回の発足となった。

左から小林会長、吉留副会長、宇住庵副会長、田平副会長
＝鹿屋市のホテルこばやしで

会では冒頭、小林会長が発足までの経過を説明し「各位の提案をいただきながら一丸となって厳しい時代を乗り越え、発展するために協力をお願いします」と挨拶した後、役員の紹介を行った。

役員は次の通り

会長＝小林正義▽副会長＝宇住庵徳司（㈱宇住庵設計）田平一則（㈲田平電機）吉留良一（㈱吉留住設）▽理事＝梅木一宏（斉藤建設㈱）下小野田隆（国基建設㈱）福満哲也（㈱福満設計）新留信久（㈱新留建築設計事務所）秋永賢一（㈲中央電機工業社）山形広之進（㈱坂元電気工事）本白水千年（㈲白水電気水道設備）山本隆男（鹿屋上下水道工事協同組合専務理事）

エス・エム・エス（コーポレーション）が寄付

福祉施設に善意の心贈る

㈱エス・エム・エスコーポレーション（松ノ尾正隆社長、本社・鹿児島市）は10日、鹿児島市の鹿児島市立乳児院を訪れ、同社の協力会会員が積み立てた寄付金を贈呈した。福祉施設への寄付は今年で5年目を迎える。

同日は、松ノ尾社長と藤安啓人氏（同社）のほか、協力業者の代表として遠矢勝弘氏（前法正建設社長）、奥光洋氏（㈲奥建具製作所社長）ら代表4人が訪れ、協力業者約50社から集めた寄付金を社会福祉法人・鹿児島市社会事業協会の鉛山忠信常務理事、山崎忠美同事務次長、川路純也同協会・鹿児島市立乳児院院長らに手渡した。

贈呈では、川路院長が「市から委託を受けゼロ歳児から2歳児を24時間体制で責任を持って養育している」と院の状況を報告した後、寄付を受けた鉛山常務理事は「年末の忙しい中、心暖まるクリスマスプレゼントに心より感謝の意を表します。養育施設は尊い命を預かり、人間形成の基礎がつくられるところであり、愛情を持って誠心誠意尽くします」と感謝を述べた。また、松ノ尾社長は「日頃、仕事で地域の方々に迷惑等を掛けていることから、地域及び社会に恩返しをと思い、5年前から福祉施設に寄付を行っている。今後も社会貢献と福祉活動の一助になる企業として続けていきたい」と話した。

今回で5回目を迎えた寄付金の贈呈
＝鹿児島市の鹿児島市立乳児院で

県保温保冷工業協会忘年会

新年へ更なる結束強化

県保温保冷工業協会（新納忠重会長）は5日、鹿児島市のふぁみり庵与次郎店で忘年会を開き、互いの労をねぎらうと共に、来たる新年へ、更なる結束強化を図った。

来年も頑張ろう――と乾杯する会員
＝鹿児島市のふぁみり庵与次郎店で

賛助会員も同席して開かれた忘年会では冒頭、新納会長が、今年1年を講評。「7月の熱絶縁の実技試験では協会員全員が合格するなど、うれしい出来事もありましたが、熱絶縁業界を取り巻く環境は厳しさを増すばかり。まさに、今が正念場で、現状を打破するためにも今一度、結束を固め直し、来たる新年に向けて頑張って行こう」と挨拶した。

伊東秀樹副会長の乾杯の発声で祝宴に入った中、会員らは今年1年の労をねぎらいつつ、互いに杯を酌み交わし、楽しい一時を過ごした。

また、新年の協会運営について、新納会長は「引き続き、ボランティア活動を推進しつつ、今年以上に熱絶縁技能士の育成にも力を入れていきたい」と抱負を語った。

レンタル収納コンテナ

遊休地の有効活用に

コンテナランド24

コンテナランド24（田中勉社長）はこのほど、個人、企業向けに資機材・道具や季節物衣類・レジャー用品等の保管用レンタル収納コンテナ「ザ・ビッグBOX」の貸し出しを開始した。

主な特長は、同社が遊休地にコンテナ倉庫を設置、約1坪で月額・7000円から1カ月単位で貸し出すというもので、管理費は無料、保険保証で火災や防犯に対応している。また、荷物搬入出の際は24時間いつでも入り口の前まで車の乗り入れができる。現在、鹿児島市の宇宿2丁目と原良町（鹿児島アリーナ近く）の2カ所に設置、合わせて8件の契約がある。

用途としては、個人の場合が①引越し、転勤、増改築など建て替え時の家財一時預かり②季節用品（本、ひな人形、敷物、扇風機等）の保管③レジャー用品（サーフボード、タイヤ、バイク、運動具等）の保管。企業の場合が①社内の書類・資料の保管②部品・職人の道具収納庫として活用③年末の片付け時の一時保管など、利用者の工夫次第では、さまざまな活用ができる。

なお同社は、コンテナを設置できる空き地オーナーも募集しており、田中社長は「今後、遊休地の土地活用として注目を集めるのでは。また、駐車場とコンテナ設置の併用もできるので気軽にご相談を」と語った。

問い合わせ先は、コンテナランド24（鹿児島市伊敷町4694 ☎099・221・[illegible]）。

遊休地を活用した収納コンテナ

必要な情報を必要な時に！　入札情報・企業情報・予算情報・建設情報・記事… etc

速くて豊富な情報　あなたのネットワークを拡げる
今日発表された入札情報や試験合格者が今日見られる便利さ。
あなたのパソコンで、ぜひお試し下さい。

只今　無料体験実施中！

URL http://www.kc-news.co.jp

建設情報のトップランナー
Kiss web
■お問い合わせ
099-222-6123

最新の情報を提供します！